

AI課題研究Ⅱ・Ⅲ 短期ループリック評価 対象：研究計画書

上級生（3年生）による下級生（2年生）評価

探究する	先行研究等を踏まえて新しい課題を設定することができる
思考する	論理的な思考のもとに、実証可能な仮説を立てる

学籍番号	氏名
評価した班番号	タイトル

課題設定		※達成レベルまで○を積み上げ記入	3年生 評価
9	世界への波及効果などが具体的に示された、最先端で解決できる課題設定がなされており、仮説、調査項目が明確で（先行研究に比べて）独創的である。		
8	社会への波及効果などが示された、新しく解決できる課題設定がなされており、仮説、調査項目が明確で（先行研究に比べて）独創的である。		
7	社会への波及効果などが示された、先行研究を踏まえた、具体的に新しく解決できる課題設定がなされており、仮説、調査項目が明確である。		
6	先行研究を踏まえて、具体的に新しく解決できる課題設定がなされており、仮説、調査項目が明確である。		
5	解決できる課題設定がなされており、仮説、調査研究項目が明確である。		
4	解決できる（解決の方向へ向かえる）課題設定がなされている。		
3	課題設定されており、研究の背景、仮説、調査研究項目について述べられている。		
2	課題設定はされており、研究の背景が書かれている。しかし、仮説、調査研究項目が不明瞭である。		
1	課題設定はされているが、研究の背景、仮説、調査研究項目が不明瞭である		
0	具体的な課題が設定されていない		

情報活用

9	複数の学術論文から、先行研究の内容や既知の事実などを比較・検証するなど整理し示している。海外の研究者から指導・助言を受けている。	
8	複数の学術論文から、先行研究の内容や既知の事実などを比較・検証するなど整理し示している。（大学や研究機関の）研究者から指導・助言を受けている。	
7	複数の学術論文から、先行研究の内容や既知の事実などを比較・検証するなど整理し示している。	
6	複数の信頼できる情報源から、先行研究の内容や既知の事実などを比較・検証するなど整理し示している。	
5	複数の信頼できる情報源から、先行研究の内容や既知の事実などを部分的に引用している。	
4	複数の（3つ以上の別々の研究者の）信頼できる情報源から、研究の情報を得て、参考文献が示されている。	
3	信頼できる（研究者・著者が明確な）情報源から、研究についての情報を得て、参考文献が示されている。	
2	複数の（3つ以上の）限られた情報源から研究についての情報を得て、参考文献が示されている。	
1	限られた情報源（インターネットやパンフレット、教科書程度）から、研究についての情報を得て、参考文献が示されている。	
0	これまでの先行研究について示されていない。	

上記のように評価した理由・具体的助言